

# 伍楽連のあゆみ

## ◇2000年10月（平成12年10月）

東林間第三の地元連として提灯踊りの連を目指し、東林間連より有志が分離独立する。仲間を表す“伍”と老若男女がやって楽しい・見て楽しい踊り連を目標に、連名を伍楽連とする。連員数は70名ほど。

## ◇2001年（平成13年）

相模原市民桜まつりで、伍楽連として本格デビュー。他の大きなお祭りとして、経堂、神奈川大和、開成阿波踊りと地元の東林間サマーわぁ!ニバルに出演。

## ◇2002年（平成14年）

初めて糀谷阿波踊りに出演。また助六連さんとの合同練習を行い、御指導を仰ぐ。昨年に続き“ぞめき大和”の舞台に出演。“伍楽連ホームページ”がスタート。この年誕生の連員さんの子供さんが、現在、小学生の男踊りとして活躍中。

## ◇2003年（平成15年）

練馬きたまち阿波踊りに初出演、以降毎年出演する。連員数が100名超となる。

## ◇2004年（平成16年）

伍楽連として初めて出演した高円寺阿波踊りで、“朝日さわやか賞”を受賞。また、南越谷阿波踊りに初出演。下北沢、長津田などのお祭りにも出演するようになる。

## ◇2005年（平成17年）

東京高円寺阿波踊りにおいて、最高賞である“東京都知事賞”を、また開成阿波踊りコンテストにおいても“最優秀賞”を受賞という記念すべき年となる。

## ◇2006年（平成18年）

東林間サマーわぁ!ニバル限定スペシャルユニット”七福連”発足。伍楽の中から、中学生以上で技術向上・追及の意欲が認められるメンバーがお囃子、踊り共に毎年選ばれ、七福連の衣装に袖を通す事が出来る。阿波踊りの意識を高める思いが込められている。この年誕生の連員さんの子供さんが、現在、伍楽っ子で活躍中。

## ◇2007年（平成19年）

徳島はな・はるフェスタへの挑戦を開始。この年は県外参加連の部で準優勝を頂く。“東林間サマーわぁ!ニバル公式ホームページ”がスタート。

## ◇2008年（平成20年）

昨年に引き続き上鶴間中学校“伸翼祭”に出演。伍楽連員を含む東林間阿波踊り子供代表が親睦のためトルコへ遠征。

## ◇2009年（平成21年）

昨年より伍楽連と一緒に練習をしていた小田急相模原のメンバーが、東林間サマーわぁ!ニバルにおいて、“ひより連”として独立デビュー。

## ◇2010年9月（平成22年9月）

結成十周年記念公演を相模原市・あじさい会館にて開催。現在の連員数は163名（2010年度連員名簿による）

